

4. 解説：読みやすい「ユニバーサルデザイン(UD)フォント」

色覚異常に対する配慮は知られているが、文字認識に対する配慮は意外と知られていないのでなかろうか。行政文書や企業文書に標準的に使われているフォント「MS 明朝体」や、新しいパソコンにデフォルトで設定されている「游明朝」は線が細くて、視力が良い若い人には良いかもしれないが、年をとるにつれ、読みにくくなる。PDF に変換すると、さらに読みにくくなる。

実は、本 Newsletter も、読者層を考え、使用するフォントについては悩んできた。従前より、MS 明朝体の読みづらさが気になっていたため、2020 年 4 月 1 日の創刊号は「AR 丸ゴシック体 M04」、同年 10 月 1 日号からは「BIZ UDP ゴシック」、そして 2021 年 6 月 1 日号からは「BIZ UD ゴシック」を使用して、現在に至っている。採用理由は、PDF に変換しても文字が読みやすいことと、半角の文字・記号【特に、半角()】を利用して、文字列が乱れないためである。読みやすい最適な文字フォントを探して、「UD」の意味を知らずにたどり着いたという次第である。

この「UD フォント」は、実は「発達障害をもつ方の中には『明朝体が読めない』『ずっと明朝体で読んでると体調が悪くなる』といった困難を抱える方々がいます。そうした特性をもつ方にも読みやすいようにと開発された」とのこと。下記に UD フォントの特徴の説明文をフォントタイプ (Font サイズはいずれも 11 ポイント) を変えて表示する。違いがよく分かる。

游明朝	BIZ UD ゴシック	BIZ UD 明朝 Medium	MS 明朝
線	太さが均一	太さが均一	太さが均一
装飾	誤認につながりやすい要素の減少	誤認につながりやすい要素の減少	誤認につながりやすい要素の減少
文字の中の隙間	見やすいよう大きめ	見やすいよう大きめ	見やすいよう大きめ
濁点・半濁点など	大きくする 極端に文字にかぶらないようにする	大きくする 極端に文字にかぶらないようにする	大きくする 極端に文字にかぶらないようにする
似た形の文字 9 と 6、p と q など	ひっくり返しても見分けられるよう、文字同士の形を変える	ひっくり返しても見分けられるよう、文字同士の形を変える	ひっくり返しても見分けられるよう、文字同士の形を変える

出典：ご存知ですか？ 発達障害でも見やすい「UD フォント」の特徴と活用例 2022/06/09 障害者としごとマガジン <https://shigoto4you.com/udfont/> の表に比較フォントタイプによる列を加筆

UD フォントの代表的なものとして、「イワタ UD フォント」「モリサワ UD フォント」「ヒラギノ UD フォント」などがあり、モリサワの「BIZ UD フォント」は、Microsoft や Google に提供され、無料で使えるようになっている。UD フォントが文字フォントの重要な選択肢の一つとして考えられる環境が提供されている。多様な人を想定すると、いつまでも「MS 明朝体」ではない。

参考：モリサワ「Windows 10 October 2018 Update」での「BIZ UD ゴシック/明朝」の正式採用を発表
2018 年 10 月 24 日 モリサワ <https://www.morisawa.co.jp/about/news/4010>
モリサワ「Google Fonts」へユニバーサルデザインに配慮した「BIZ UD フォント」を提供
2022 年 03 月 30 日 モリサワ <https://www.morisawa.co.jp/about/news/6706>